



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 WDBホールディングス株式会社

コード番号 2475 URL <http://www.wdbhd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中野敏光

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役

(氏名) 大塚美樹

TEL 079-287-0111

四半期報告書提出予定日 平成24年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	5,909	10.2	519	54.5	519	52.5	253	42.0
24年3月期第1四半期	5,364	5.7	336	11.2	340	13.3	178	22.8

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 252百万円 (41.5%) 24年3月期第1四半期 178百万円 (22.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
25年3月期第1四半期	5,119.67	—
24年3月期第1四半期	3,590.60	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	9,526	4,502	47.3
24年3月期	10,005	4,440	44.4

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 4,502百万円 24年3月期 4,440百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
24年3月期	—	1,000.00	—	2,800.00	3,800.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	1,000.00	—	2,000.00	3,000.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	11,750	8.6	800	10.7	790	9.7	435	19.2	8,817.81
通期	24,280	8.1	1,830	9.8	1,810	8.8	995	8.2	20,198.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	50,150 株	24年3月期	50,150 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	960 株	24年3月期	460 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	49,476 株	24年3月期1Q	49,690 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州債務危機ならびに円高の長期化等により、先行きは不透明な状況となっております。

国内の雇用情勢につきましては、厚生労働省が発表した平成24年5月の有効求人倍率は、0.81倍（季節調整値）、総務省が発表した平成24年5月の完全失業率は4.4%（季節調整値）と、改善の方向に向かいつつありますが、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、「研究者が活躍する日本をつくる」を実現するため、中核である研究職人材サービス事業において、平成24年3月に、宇部支店、大分支店、同5月に那覇支店を開設し、拠点の拡充をすすめるとともに、産業界に貢献出来る人材を輩出していくため、社内大学院として平成24年4月にWDBユニバーシティ株式会社を設立し、同5月に、東京校、神戸校を開校いたしました。

以上のような活動の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、主として理学系研究職の売上高の増加により5,909百万円と、前年同四半期と比べ545百万円（10.2%）の増収となりました。事業別の構成比は、人材サービス事業が97.7%、その他が2.3%であります。

営業利益は、519百万円と前年同四半期と比べ183百万円（54.5%）の増益、経常利益は、519百万円と前年同四半期と比べ179百万円（52.5%）の増益、四半期純利益は253百万円と前年同四半期と比べ74百万円（42.0%）の増益となりました。

なお、セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 人材サービス事業

研究職人材サービスの売上高が前年同四半期に比べ増加した結果、売上高は、5,771百万円と前年同四半期と比べ505百万円（9.6%）の増収、セグメント利益（営業利益）は、569百万円と前年同四半期と比べ230百万円（68.0%）の増益となりました。

（注）セグメント利益は、セグメント間取引消去前の金額であります。

② その他

当セグメントの売上高は、有機化学薬品の受託事業が好調に推移したこと、魚介類の養殖販売事業が堅調に推移したことから、137百万円と前年同四半期と比べ40百万円（40.9%）の増収、セグメント利益（営業利益）は、12百万円と前年同四半期と比べ17百万円の増加となりました。

（注）セグメント利益は、セグメント間取引消去前の金額であります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、現金及び預金、繰延税金資産等の減少により、総資産9,526百万円となり、前連結会計年度末と比較して479百万円の減少となりました。負債は、未払法人税等、未払消費税等の減少により、5,023百万円となり、前連結会計年度末と比較して540百万円の減少となりました。また純資産は、4,502百万円となり、前連結会計年度末と比較して61百万円の増加となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、平成24年5月11日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、平成24年4月2日に、研究職人材のマネジメント能力と職業人としての総合力向上のため、理学系研究職人材育成に関する教育事業などを行うWDBユニバーシティ株式会社を設立しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更による損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,353,029	2,231,204
受取手形及び売掛金	2,747,439	2,801,896
有価証券	14,183	12,759
商品及び製品	3,949	4,585
仕掛品	16,759	18,124
原材料及び貯蔵品	16,739	20,259
その他	716,851	341,790
貸倒引当金	△4,683	△4,629
流動資産合計	5,864,267	5,425,991
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,889,636	1,860,030
土地	1,454,335	1,454,335
その他(純額)	159,091	150,601
有形固定資産合計	3,503,064	3,464,968
無形固定資産		
のれん	93,915	82,717
その他	6,136	6,025
無形固定資産合計	100,052	88,742
投資その他の資産	537,738	546,344
固定資産合計	4,140,855	4,100,055
資産合計	10,005,123	9,526,046
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,293,892	1,352,522
短期借入金	595,668	515,000
1年内返済予定の長期借入金	362,208	362,208
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
未払法人税等	492,174	151,405
賞与引当金	275,273	203,177
資産除去債務	—	2,116
その他	1,310,354	1,300,712
流動負債合計	4,349,570	3,907,141
固定負債		
社債	20,000	10,000
長期借入金	800,576	710,024
退職給付引当金	32,470	33,691
役員退職慰労引当金	261,636	266,900
資産除去債務	63,871	62,590
その他	36,488	33,441
固定負債合計	1,215,042	1,116,648
負債合計	5,564,613	5,023,790

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	800,000	800,000
資本剰余金	52,525	52,525
利益剰余金	3,610,588	3,724,755
自己株式	△24,564	△75,814
株主資本合計	4,438,549	4,501,467
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△521	△497
為替換算調整勘定	2,481	1,285
その他の包括利益累計額合計	1,960	788
純資産合計	4,440,510	4,502,255
負債純資産合計	10,005,123	9,526,046

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	5,364,212	5,909,862
売上原価	4,107,761	4,451,539
売上総利益	1,256,451	1,458,323
販売費及び一般管理費	919,968	938,415
営業利益	336,483	519,908
営業外収益		
受取利息	7	9
受取配当金	5,374	1,471
還付加算金	—	3,796
雑収入	2,997	2,784
営業外収益合計	8,379	8,062
営業外費用		
支払利息	1,537	2,855
為替差損	278	1,939
雑損失	2,178	3,255
営業外費用合計	3,994	8,050
経常利益	340,868	519,920
税金等調整前四半期純利益	340,868	519,920
法人税、住民税及び事業税	104,833	193,510
法人税等調整額	57,618	73,110
法人税等合計	162,451	266,620
少数株主損益調整前四半期純利益	178,417	253,299
少数株主利益	—	—
四半期純利益	178,417	253,299

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	178,417	253,299
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△243	23
為替換算調整勘定	—	△1,195
その他の包括利益合計	△243	△1,171
四半期包括利益	178,174	252,127
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	178,174	252,127
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		その他 (注)	合計
	人材サービス事業	計		
売上高				
外部顧客への売上高	5,266,300	5,266,300	97,912	5,364,212
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,158	4,158	—	4,158
計	5,270,458	5,270,458	97,912	5,368,371
セグメント利益又は損失(△)	339,067	339,067	△4,943	334,123

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、有機化学薬品製造事業及び魚介類の養殖販売事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	339,067
「その他」の区分の損失(△)	△4,943
セグメント間取引消去	2,359
四半期連結損益計算書の営業利益	336,483

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「人材サービス事業」セグメントにおいて、平成23年4月1日に株式会社アイ・シー・オーの株式を取得しました。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第1四半期連結累計期間においては47,569千円であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		その他 (注)	合計
	人材サービス事業	計		
売上高				
外部顧客への売上高	5,771,897	5,771,897	137,965	5,909,862
セグメント間の内部売上高 又は振替高	16,812	16,812	—	16,812
計	5,788,710	5,788,710	137,965	5,926,675
セグメント利益	569,631	569,631	12,166	581,797

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、有機化学薬品製造事業及び魚介類の養殖販売事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	569,631
「その他」の区分の利益	12,166
セグメント間取引消去	2,946
全社費用(注)	△64,836
四半期連結損益計算書の営業利益	519,908

(注) 全社費用は、平成23年11月1日の新設分割により純粋持株会社となった当社において発生する管理費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。